

イカナゴ情報(H28-2号)

平成28年2月23日発行
三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

2月18日-19日に伊勢湾全域において、ボンゴネットによるイカナゴ仔魚の分布調査を実施しました。

採集できたのは1測点のみで(図1)、湾内全測点を平均した採集尾数は0.05尾/m²となり、昨年や平年と比較して非常に少なくなっています。

2月12日に実施した親イカナゴ産卵状況調査では、メスの約2割に未産卵親魚が確認されました。例年より産卵時期が遅れている模様ですが、メスの約8割が産卵済みにもかかわらず、ボンゴネット調査において仔魚がほとんど採集できていない状況です。

このため、今後多くの後続群の加入は期待できず、今漁期の資源量については、過去10年間で最も加入資源量が少なかった2009年漁期をさらに下回る可能性があると思われます。(表1)

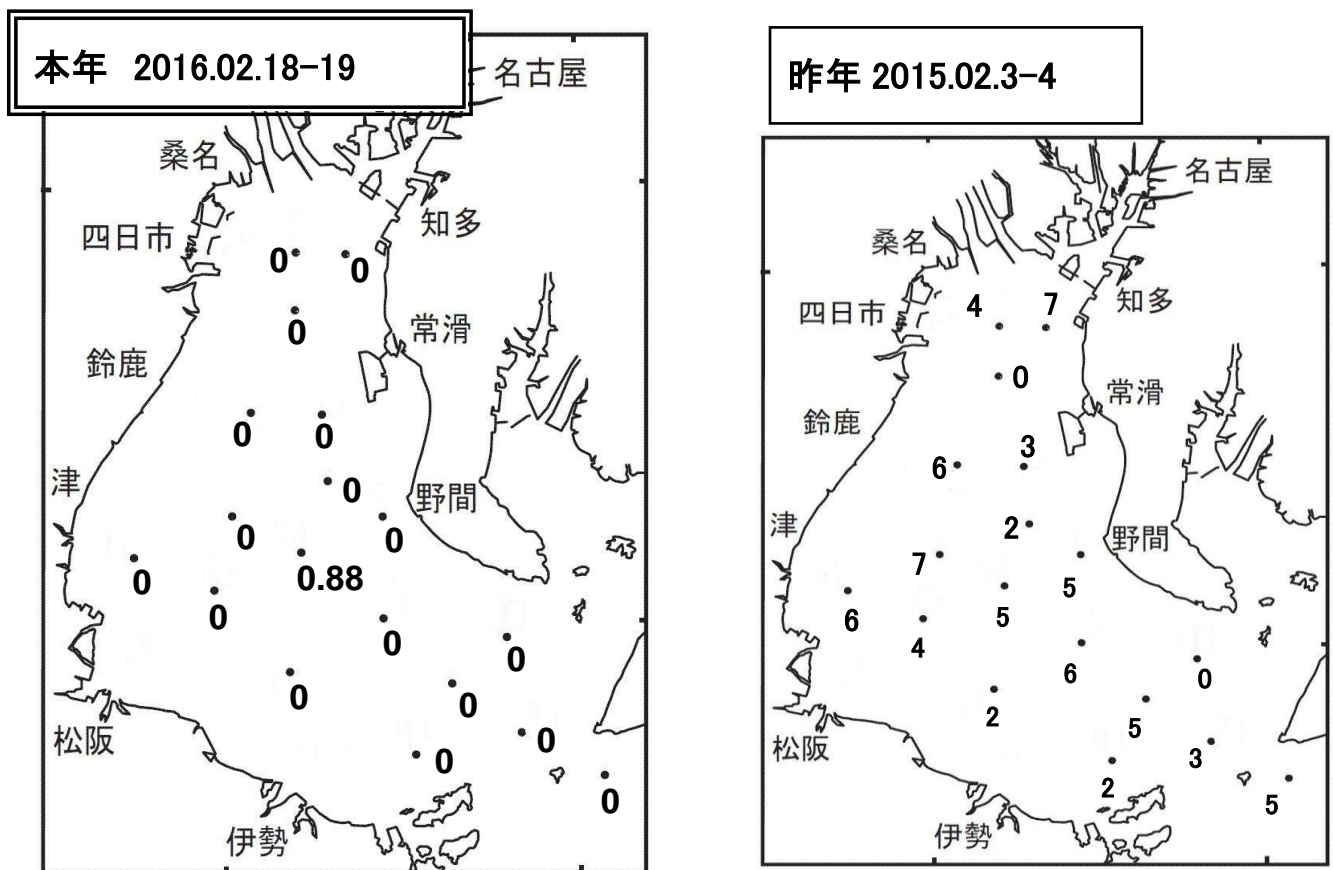


図1 イカナゴ仔魚採集量 (図中の単位は尾/m²)

表 1 ボンゴネットによるイカナゴ仔魚採集量(過去 10 年間)

		単位:尾/m ² ※愛知水試のデータを含む					解禁日	加入量 (億尾)
		1月上旬 伊良湖前	1月中旬 伊勢湾平均	1月下旬 全湾平均	2月上旬 伊勢湾平均	2月中旬 伊勢湾平均		
2006	H18	1,015	176	130	175		3月9日	651
2007	H19	873	228	98	32		2月27日	182
2008	H20	145	55	18	13		3月2日	180
2009	H21	0	8	3	1		3月8日	44
2010	H22	643	236	216	310		3月3日	504
2011	H23	78	195	62	30		3月11日	283
2012	H24	141	118	60		25	3月8日	321
2013	H25	233	71	21	27		2月28日	302
2014	H26	815	26	70	29		3月2日	292
2015	H27	57	40	1	3		3月6日	89
2016	H28	0	0	0.07	0.04	0.05		